

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 03 こころ豊かに暮らせるまち
施策 01 学校教育の充実
基本事業 04 時代の変化や国際化に対応できる教育の推進
主管課： 指導室
関係課： 学校教育課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
児童生徒	国際化、情報化等の新しい時代に対応した教育を実施する。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

外国語が話せるようになりたいと思う児童生徒の割合（％）指導室					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
91.00	88.10	93.00	93.00		93.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度比で4.90ポイント上昇し、目標値を達成しました。ほとんどの児童生徒が、高い意欲で外国語の学習に取り組んでいます。 （原因）小学校において、すべての外国語に係る授業にALTが参加できるよう、大規模校2校には2人のALTを配置しました。また、小中学校をとおして、英語で自己表現ができる機会を増やし、より英語を活用しながら学習することができる授業に改善されてきています。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

インターネットが活用できる児童の割合（小学6年生対象）（％）指導室					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
87.60	94.00	94.50	95.00		96.00
向上指針	上がると良い	（状況）昨年度比で0.5ポイント、基準値比で8.1ポイント上昇しました。 （原因）授業において、調べ学習のツールとして、インターネットを活用しています。タブレット端末が整備され、使用する学習機会が増えることで、操作の習熟度も向上しています。			
対前年度	向上				
目標達成度	高				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	251,245	265,388	265,626	331,226	359,979
人件費	2,776	2,671	5,160	0	0
トータルコスト	254,021	268,059	270,786	331,226	359,979

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

ALTが諸行事の指導や運営に携わり、中学生が英会話コンテストや弁論大会で、県上位入賞等の成果を収めました。また、英語キャンプ、スピーチを発表するフォーラムを行いました。また、大規模校に2名のALTを配置したことで、より多くの児童が英語に親しむ機会が増えています。今後も楽しんで英語を活用できる学習の展開に努めます。 タブレット端末を積極的に活用した調べ学習が充実し、ICTの活用が進んでいます。また、情報活用能力とプログラミング的思考を育成するために、プログラミング教育を中核としたMORI・TECH（守谷型EdTech）を推進していきます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題なし
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]